区分	臨床・専門分野	授業科目名	血液検査学実習	単位数	1単位
対象学年	2年生	開講時期	前期 ・(後期)・ 通年	講義形態	講義 ・(実習)
担当教員名	清水　愛李	実務経験	(有)・無	実務経験内容	血液学的検査、生化学的検査、免疫学的検査、輸血検査、一般検査、採血業務

授業の目的・目標	成績評価の方法
血液学の基礎・基本の復習を踏まえながら知識、理解を深め、実務的・実践的な実習を通して、思考力・判断力を身に付ける。	試験及び実習態度、提出物の提出状況にて評価。
授業の概要・授業方針	**テキスト・参考資料等**
グループワークをメインとし、班員での意見交換、討論をしながら協力して実習を行い、時間内に正しい結果を導くよう努力する。	血液検査学（医歯薬出版）

授業計画	講師
第1講　血小板機能、血液凝固検査について（出血時間、凝固時間、毛細管抵抗試験）	清水　愛李
第2講　凝固カスケード（内因系・共通系）とCa再加時間について	清水　愛李
第3講　全血凝固時間、血餅退縮、APTT、PTTについて	清水　愛李
第4講　凝固カスケード②（外因系）とPTについて	清水　愛李
第5講　複合因子検査（ヘパプラスチンテスト、トロンボテスト）	清水　愛李
第6講　フィブリノゲン定量（トロンビン法）について①	清水　愛李
第7講　フィブリノゲン定量（トロンビン法）について②	清水　愛李
第8講　線溶系について（FDP、DD）	清水　愛李
第9講　線溶系復習、凝固検査機器について	清水　愛李
第10講　後期まとめ・総復習	清水　愛李
計 20 コマ	